

# 第16回女子中高生のための関西科学塾 2021年 第4回日産リカジョ賞

NEWS  
LETTER  
Vol.1



発行：  
大阪府立大学関西科学塾運営事務局  
〒599-8531  
大阪府堺市中区学園町1-1  
Email:kagakujuku2021@ao.osakafu-u.ac.jp  
HP : http://www.kansai-kj.org/



2021年9月発行

## 第4回日産リカジョ育成賞奨励賞！



昨年度に引き続き、関西科学塾が日産リカジョ育成賞奨励賞を受賞しました。

関西科学塾が兵庫県伊丹市の公立中学校で、3年連続で行ったアウトリーチ活動が評価されました。

◆受賞テーマ：  
「理系進路の魅力を伝える&ジェンダーバイアスの軽減」

### ◆内容

3年間で、関西科学塾より、のべ教員3名、科学塾OGを中心に12名(社会人3名、院生・大学生9名)が参加。ほぼ男女半々の中学2年生(581人)を対象に授業を行いました。

なぜ、どのようにして理系を選んだか、今の専門内容、この先の人生設計などを話し、たくさんの質問に答えました。また講師は、中学生を70分間引き付けるように、各々が様々な工夫を凝らしました。

「理科は理科でもいろいろな種類があっておもしろかった」「理系に進むという選択肢もあるんだと知った」「理系を選んでもいいんだとわかった」との生徒の感想も。

### ◆受賞団体：4団体連名で受賞

- ・女子中高生のための関西科学塾
- ・NPO法人あなたらしくをサポート
- ・伊丹市荒牧中学校学校運営協議会
- ・伊丹市教育委員会

### ◆審査員の講評

・実施者、教育委員会、学校が一体となり、中学校2学年全体を対象とした授業の一環として行っているという実施形態は、今後のモデルにもなる活動として、高く評価する。

・ジェンダーバイアスの意識の軽減を主目的に据えたことが、本事業の特徴と捉えた。このためか小中学生の意識変化を探るアンケート調査やその分析に力点が置かれているように思われる。リカジョ育成に向けた一つの取り組みの提案と位置づけられるのかも知れない。

・NPO 法人が公立学校と有機的に連携した価値ある取り組みである。通常、この種の取り組みでは一方的な企画の持ち込みにとどまっていることが多いが、ここでは、常に意図が共有されている点が優れています。

### ◆審査員の講評(今後に向けて)

・大変優れた取り組みなので、今後更にどれだけの学校・地域へ拡大できるかを期待します。

### ●授業「前」の意識の男女差調査

中学2年生にして、既に理系に対する男女の意識差は大きいことが調査により明らかになった。

	女子	男子
理系進路を考えている	36%	54%
科学技術を必要とする職業に就きたい	18%	35%

### ●授業の効果'(女子中学生の意識変化)

①「理系進路を選択しようと思う」  
(授業前36%⇒授業後65%)

29%UP

②「科学技術を必要とする職業に就きたいと思う」  
(授業前18%⇒授業後46%)

28%UP



中学生もノリノリの質問タイム